



# 東京大学大気海洋研究所



Atmosphere and Ocean Research Institute, The University of Tokyo

# 2024

要覧 |  
CATALOG



# C O N T E N T S

# 2024

## ATMOSPHERE AND OCEAN RESEARCH INSTITUTE THE UNIVERSITY OF TOKYO

### 要覧 | CATALOG

沿革 History	P2
機構 Organization	P4
委員会 Committees	P6
教職員 Staff	P8
教育システム Educational System	P14
部門とセンターの研究内容 Research Contents	P18

### C O V E R I M A G E S

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12
13		

- 1: 『気候システムニュース』No.11「高解像度ラージアンサンプル長期積分実験d4PDFが極端現象研究にもたらしたもの」より「d4PDF (20km)の過去再現実験から見積もられる大雨頻度 (100mm/dayを超える日数)の潜在的予測可能性。(a)7月、(b)8月」※d4PDF: 地球温暖化対策に資するアンサンプル気候予測データベース
- 2: プレスリリース「鹿児島湾の奇妙な生き物 サツマハオリムシの全ゲノムを解読 —化学合成生態系への適応メカニズムに迫る—」より「いおワールドかごしま水族館で展示されているサツマハオリムシ」
- 3: 「AORI写真コンテスト2023」 「生き物」部門最優秀賞「採餌中のアオウミガメ」河合 萌
- 4: プレスリリース「荒波と暴風の中で飛び立つアホウドリ 一局的な環境条件が海鳥へ与える影響とは?—」より「動物搭載型の行動記録計を装着したワタリアホウドリ (撮影:後藤佑介)」
- 5: プレスリリース「ピラニアが示した進化のシナリオ —古典的形質を維持していた生物から得られたGnRHパラログ進化の仮説—」より「ピラニア・ナッテリー」
- 6: 「AORI写真コンテスト2023」 「その他」部門優秀賞「Dive」 照井孝之介
- 7: 「AORI写真コンテスト2023」 「海・空」部門最優秀賞「Reflected in Natural Mirror」 菅井洋太
- 8: プレスリリース「南海トラフ沿いのスロー地震活動を規定する深海堆積物 —海溝で沈み込む砂層は強い断層を作るのか—」より「南海トラフ沿いのスロー地震・プレート間固着・タービダイトの空間分布」
- 9: 「AORI写真コンテスト2023」 「大気海洋研究所」部門優秀賞最優秀賞「*Oncorhynchus taikaikensis*」 戸田達也
- 10: 『Ocean Breeze』第43号 特集2「大槌沿岸センター開設50周年 —記念式典開催と記念誌編纂—」より「余興として披露された陸中弁天虎舞 (とらまい)」
- 11: 「AORI写真コンテスト2023」 所長賞「Silhouette」 戸田亮二
- 12: プレスリリース「サンゴと褐虫藻の共生に関わる遺伝子候補を特定 —サンゴ礁生態系を支える共生分子機構の全容に迫る—」より「サンゴと褐虫藻の共生によって支えられるサンゴ礁生態系」
- 13: 共同利用・共同研究拠点「大気海洋研究拠点」マーク: JURCAOS Joint Usage/Research Center for Atmosphere and Ocean Science